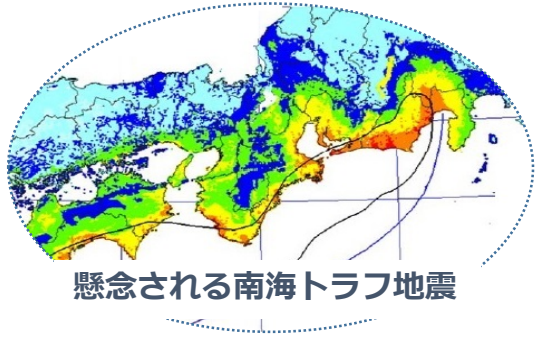


大学名 豊橋技術科学大学

表題 大学のノウハウを企業・自治体の防災力向上に生かす！「東三河防災カレッジ」の取り組み

南海トラフ地震に備える

豊橋技術科学大学が立地する東三河・三遠南信地域は、豊かな自然環境に恵まれ、全国有数の農業地帯であるとともに、我が国のものづくり産業や流通を支える重要な地域となっている。一方で、大規模災害の発生が予想されている南海トラフ地震だけでなく、大型台風による高潮や豪雨など自然災害のリスクの高い地域でもある。

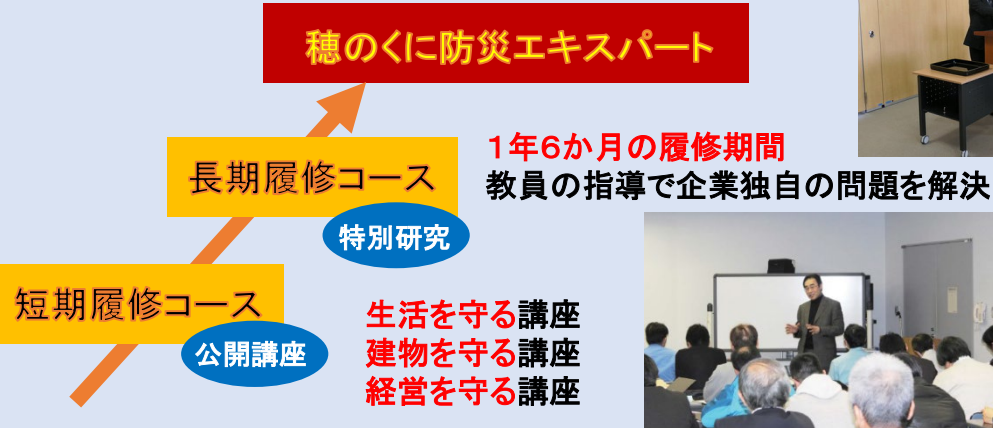


懸念される南海トラフ地震

企業・自治体の防災人材育成で地域防災力を高める

本学の**安全安心地域共創リサーチセンター**では、2018年度から、社会人を対象に文部科学省の「職業実践力育成プログラム(BP)」の認定を受けた**「東三河防災カレッジ」**をスタート。**短期履修コース**では、公開講座で防災の基本的な知識を習得する。**長期履修コース**では、本学教員の指導・協力の下、受講生が所属する企業や自治体等における防災上の問題解決に役立つ特別研究を行い、修了者には**「穂のくに防災エキスパート」**の称号を授与している。これまでに、工場建物の耐震性評価や従業員の津波避難シミュレーションなど、本学のノウハウが地元企業の防災対策に生かされている。

東三河防災カレッジ



大学のノウハウを地域防災力向上に生かす

参考URL

安全安心地域共創リサーチセンターHP
<https://carm.tut.ac.jp/>

